

カルマグ・D₃ / カルマグ7 D₃ プラス

5 個のご注文で+1 個無料サービスのキャンペーンです！

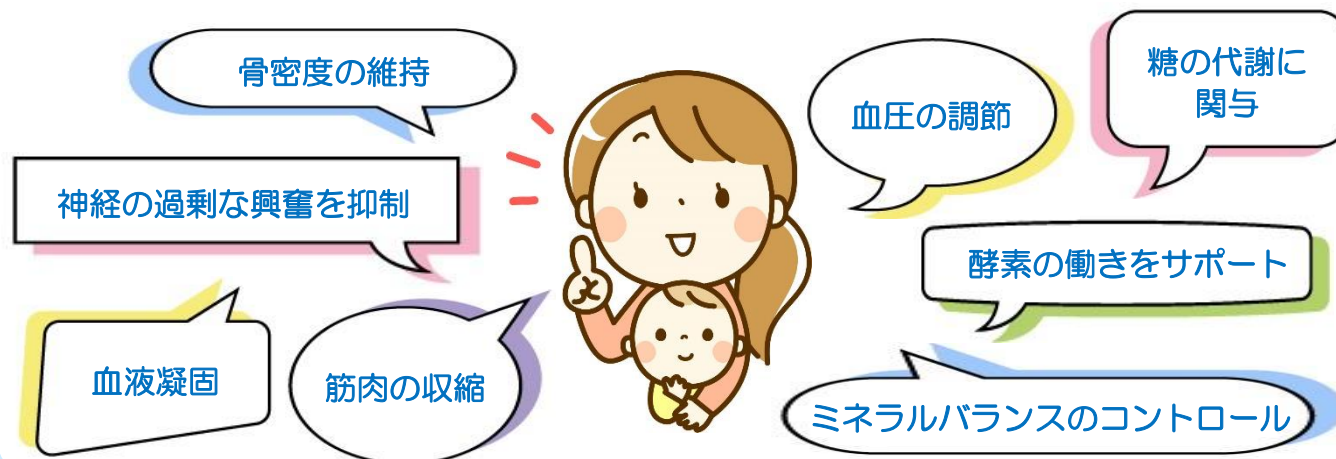


期間 2023年7月1日(土) ~ 2023年8月8日(火)

8/8(火) 23:59 までにご注文・ご入金いただいたものを対象とさせていただきますのでご了承ください。なお、このキャンペーンは1回のご注文のうち、5個単位ごとに自動適用され、通常の割引(15~30%)も適用されます。

日本人に不足しがちなカルシウム・マグネシウム・ビタミンD

カルシウムやマグネシウムは骨や歯の構成成分となるだけでなく、体内で様々な働きを担っている重要なミネラルです。カルシウム・マグネシウムの働きと、カルシウムの吸収・維持に重要で近年多様な働きが注目されているビタミンDについてご紹介します。



商品の特長

商品の内容

■カルマグ・D₃

- ★カルシウムとマグネシウムを1:1の比率で配合。
- ★効率よく吸収・利用される魚骨焼成カルシウムを使用し、ミネラルの吸収をサポートするビタミンD₃・難消化性デキストリン・有機酸を配合。
- ★乳由来成分不使用のため、乳アレルギーの方も安心してカルシウムの補給ができます。

オススメ 乳製品をあまり食べない、加工食品やアルコールが多い、ストレスが気になる など

価格：6,480円(税抜6,000円)
形状：顆粒分包
内容量：3.2g×60袋
主要成分(1袋中)：
カルシウム 225mg、マグネシウム 225mg、ビタミンD※ 12.5μg、ケイ素 1mg、クエン酸 60mg、リンゴ酸 60mg、難消化性デキストリン 80mg
※ビタミンDとしてビタミンD₃を含有
【アレルギー】大豆

■カルマグ7

- ★カルシウムとマグネシウムを2:1の比率で配合。
- ★効率よく吸収・利用される魚骨焼成カルシウムを使用し、4種の微量ミネラル(マンガン、クロム、ヨウ素、モリブデン)を配合。
- ★ミネラルの吸収をサポートするCPP(カゼインホスホペプチド)を配合。

オススメ 種実類や海藻類をあまり食べない、妊娠中・授乳中・成長期・高齢の方 など

価格：6,696円(税抜6,200円)
形状：ハードカプセル
内容量：520mg×180粒
主要成分(1粒中)：
カルシウム 75mg、マグネシウム 37.5mg、マンガン 0.25mg、クロム 15μg、モリブデン 5μg、ヨウ素 15μg、カゼインホスホペプチド 4.8mg、クエン酸 10mg、ビタミンD※ 1.5μg
※ビタミンDとしてビタミンD₃を含有
【アレルギー】乳(カゼインホスホペプチド)

■D₃プラス

- ★ビタミンD₃を100μgと高配合。
- ★酸化防止剤として、米糠油などに存在する生理活性物質であるγ-オリザノールを配合。
- ★一般的な脂溶性ビタミン製品に多い長鎖脂肪酸と比べ、吸収性やエネルギー利用効率の高い中鎖脂肪酸(MCT)含有ヤシ油を使用。

オススメ 紫外線対策をしている、日に当たることが少ない、妊娠中・授乳中・肥満・高齢の方 など

価格：3,888円(税抜3,600円)
形状：ソフトカプセル
内容量：330mg×90粒
主要成分(1粒中)：
ビタミンD※ 100μg、γ-オリザノール(酸化防止剤) 3mg
※ビタミンDとしてビタミンD₃を含有

今回は発達障害の特徴と治療について、分かりやすく説明しています。



チャンネル登録をお願いします



※ ご注文は、店舗、FAX、ホームページ会員サイトよりお願いします。
キャンペーン品の返品はご容赦ください。
※ 本キャンペーン文書は、発売元の情報に基づき、(医)マリヤ・クリニックが編集しております。

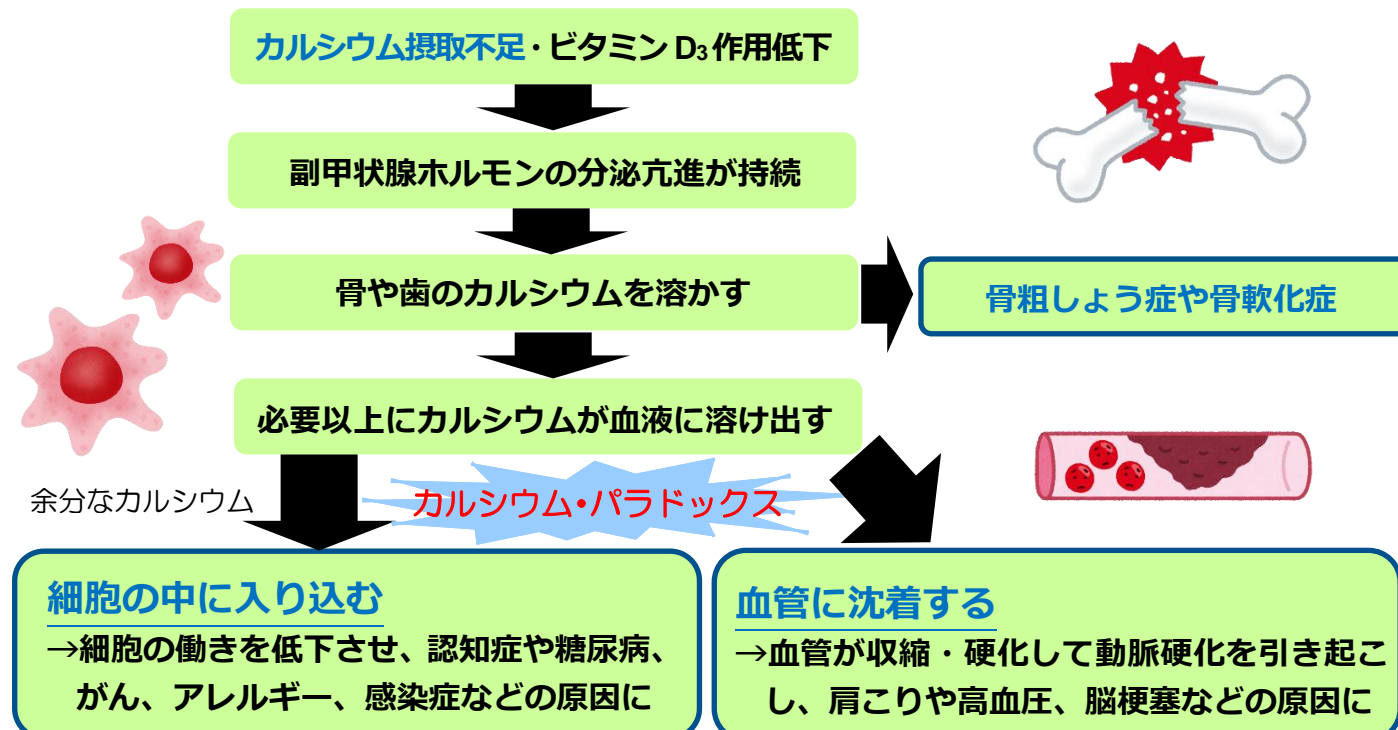
株式会社ヨーゼフ 〒263-0043 千葉県稲毛区小仲台6-19-19 MYビル
Tel. 043-207-6035 Fax. 043-207-6036 HP. <https://yozeph.com/> メール. info@yozeph.com

Ca カルシウム

- 体内に最も多く存在するミネラルで、約 99%が歯や骨に含まれており、残り 1%が身体の血液を含め、各所で重要な働きをしています。
- カルシウムの不足は、短期間でははっきりとした自覚症状が出ないため注意が必要です。

骨粗しょう症だけではない！カルシウムの不足と病気

日本の土壌は火山灰で覆われているため、カルシウムの含有量が少なく、そこに育つ作物のカルシウム含有量も少なくなっています。日本で摂れる天然水もミネラル分の少ない軟水であり、カルシウムは日本人にとって不足しやすい代表的なミネラルです。カルシウムは、丈夫な骨や歯を作ることはもちろん、筋肉の収縮、神経伝達、ホルモンの分泌促進、血液凝固など身体の様々な働きに関わるため、積極的な摂取が望ましいです。



経口摂取が少ないと起こる「カルシウム・パラドックス」

血中カルシウムが足りないほど、細胞中にカルシウムが多く留まる現象をいいます。カルシウムは通常、細胞内：細胞外=1：10,000という割合に保たれていますが、上の図のように、カルシウム摂取不足により細胞内にカルシウムが余分に取り込まれることでこのバランスが崩れると、情報伝達が円滑に進まず、イライラや不安感を引き起こすことがあります。また、血管や脳のようなやわらかい組織の中にカルシウムが入り込んで増えてしまうことで、病気や老化の原因にもなるのです。

ストレスの多い方は Ca : Mg = 1 : 1 がおすすめ

ストレス時(=交感神経が緊張しやすい状態)は、交感神経の働きにより、筋肉細胞内にカルシウムが流入し、筋肉が収縮します。すると、マグネシウムが筋肉細胞外へ流出し、尿中へ排泄されやすくなります。一般的にカルシウムとマグネシウムの摂取バランスは 2 : 1 が良いと言われていますが、ストレスが多い方はマグネシウムの排泄量が増えるため、1 : 1 のバランスで摂取することが望ましいです。

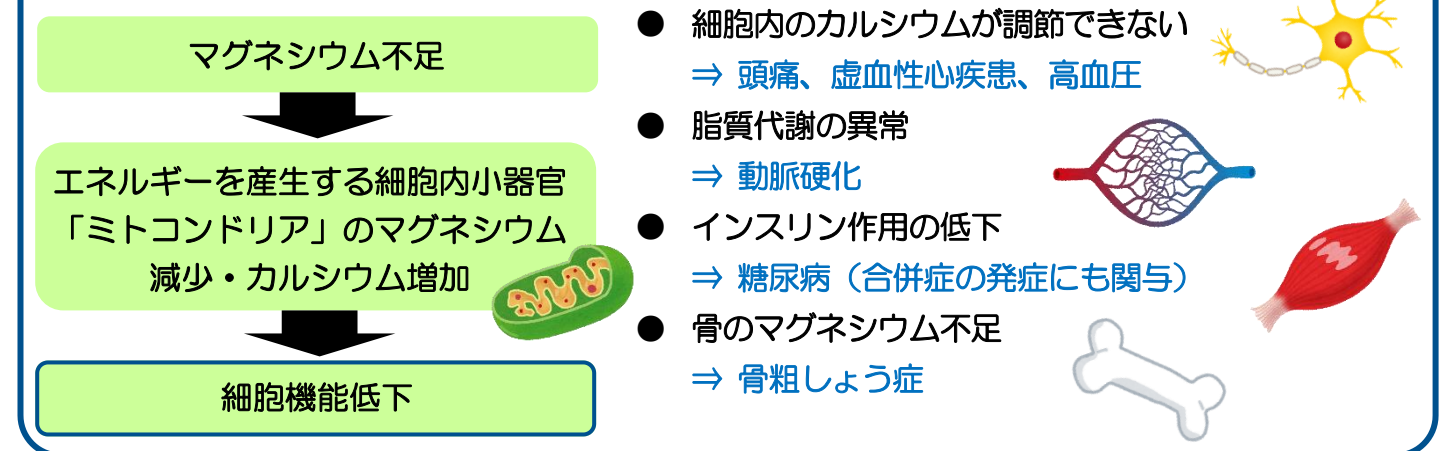
Mg マグネシウム

- 約 60%が骨や歯に含まれ、カルシウムやリンとともに骨を構成する成分です。
- 300種類以上の酵素のはたらきを助け、細胞内のカルシウムの調整、ペプチドホルモンや神経伝達物質の分泌を行う大切なミネラルです。

セットで必要！カルシウムのブラザーミネラル

マグネシウムはカルシウムの兄弟ミネラルと呼ばれ、細胞や血管へカルシウムが過剰に流入することを防ぎ、細胞内のカルシウム濃度を調節するはたらきがあります。マグネシウムはカルシウムと協力して全身の筋肉の収縮・弛緩をコントロールするなど、セットで必要なミネラルです。しかし、骨の健康のためにカルシウム摂取がさかんに呼びかけられている一方で、ストレスや利尿剤などにより排泄量が増えるマグネシウムは、実は不足しやすいミネラルなのです。

マグネシウムと病気の関わり



ビタミン D

骨の健康だけでなく 全身の機能に関わる大事なビタミン

- ビタミンDにはD₂~D₇の6種類があり、人にとって重要なのはD₃です。魚類に多く含まれる他、皮膚に紫外線が当たると合成されることから、以前は不足しにくいビタミンと考えられていました。しかし、紫外線対策の強化や加齢による体内での合成量の減少などから、実際は不足しやすく、積極的に摂りたいビタミンとなっています。
- ビタミンDはカルシウムの吸収を助け骨の健康に関わるだけでなく、近年では細胞分化や免疫機能など全身の機能に関係することが分かってきました。認知機能の維持、インフルエンザや花粉症対策といった免疫機能、腸内環境改善などに重要な栄養素とされています。